

	<b>地方版 脊損ちば</b>
	編集 全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部 〒261-0001 美浜区幸町1-1-1-921 電話 070-2024-6504
	<b>第142号</b> <b>2022年8月</b>

ホームページアドレス = <http://www.normanet.ne.jp/~ww101938/>

メールアドレス = [ciao0721kt@gmail.com](mailto:ciao0721kt@gmail.com)



於：木更津市

(木更津港まつり花火大会 期日：令和4年8月15日)

### 千葉県支部 9月・10月のイベント

- |           |            |                        |
|-----------|------------|------------------------|
| 9月18日(日)  | 関東甲信ブロック大会 | 会場：埼玉県障害者交流センター        |
| 9月25日(日)  | バーベキュー昼食   | 会場：マザー牧場               |
| 9月28日(水)  | ピアサポート活動   | 会場：千葉県千葉リハビリテーションセンター  |
| 10月2日(日)  | 第4回役員会議    | 会場：市原三和保健福祉センター(サンハート) |
| 10月9日(日)  | 車イスであそぼう6  | 会場：千葉ポートタワー前広場         |
| 10月23日(日) | ピアサポートイベント | 会場：千葉ポートタワー前広場         |
| 10月26日(水) | ピアサポート活動   | 会場：千葉県千葉リハビリテーションセンター  |

## 《脊損ちば No.142 目次》

令和4年度 第2回役員会議 議事録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3

家族の足跡達 38の巻 露崎 耕平・・・・・・・・・・・・・・・・ P 4～P 5

脊損の私がお母さんになった話2 尾崎 ひかる・・・・・・・・ P 6～P 7

訪問看護師からの報告2 重永あずき・・・・・・・・ P 8

館山プロジェクト2・・・・・・・・ P 9

あしたの天気はなんだろう？・・・・・・・・ P 10

バーベキュー昼食会のご案内・・・・・・・・ P11

車イスであるぼう6のご案内・・・・・・・・ P12

ピアサポートイベントのご案内・・・・・・・・ P 13

事務局からのお知らせ・・・・・・・・ P14～P17

千葉県支部ポスター・・・・・・・・ P18～P 19

国産車から外車まで  
オールメーカー対応



お気軽にご相談ください  
《販売と修理》

# あなたのお役に立ちます

《介護用品全般・車いす》 **株山石商会**

〒289-1512  
山武市松尾町八田2399-7  
TEL(0479)82-2236  
FAX(0479)82-2246

山武郡横芝光町長倉1308  
TEL(0479)82-2228  
FAX(0479)82-8299

## 令和4年度 第2回役員会議 議事録

期日：令和4年 6月12日(日) 10時～16時  
場所：市原市三和保健福祉センター 2階ボランティアルーム

### 【一般経過報告】

1. 千葉リハ関係
  - 1) ピアサポート関係  
4月27日(水) 参加者：佐藤、尾崎、飯岡  
5月25日(水) 参加者：露崎、佐藤、飯岡
2. 第21回定時総会  
日程：6月4日(土)・5日(日)  
方法：ウェブ会議  
参加者：飯岡、佐藤  
内容：各WGにもっと参加してほしいとのこと
3. 脊損ちば141号  
6月12日、会員等に発送
4. その他
  - ・入会者 なし
  - ・退会者 なし
  - ・会員数 6月12日現在 87名
  - ・寄付

### 【今後の支部活動予定及び審議事項】

1. ピアサポートについて  
6月27日(水) テーマ未定 参加予定者：露崎、佐藤、尾崎、飯岡  
7月27日(水) テーマ未定 参加予定者：露崎、佐藤、尾崎、飯岡
2. 脊損ちば142号  
原稿：第2回役員会議 議事録・ピアサポート報告(佐藤)、家族の足跡達(露崎)、マー牧BBQ案内(佐藤)  
車イスで遊ぼう6案内(露崎)、脊損の私がお母さんになった話(尾崎)  
8/14 締切、8/118 印刷依頼、8/28 発送
3. マー牧BBQ  
日時：9月25日(日)  
会場：マザー牧場  
2018年の開催以来のため、挨拶も兼ねて打合せをする  
担当：佐藤

◎次回役員会 令和4年8月28日(日) AM10時～ サンハート  
※会報発送作業あり

## 家族の足跡達…38の巻



露崎 耕平

みなさんこんにちは。

夏来ましたねー、暑いけど夏最高！

さあ前回の続きの話行ってみよ！

右大腿骨を骨折、入院中に尿管結石が原因で腎盂腎炎になりました。前回はここまでお話したと思います。ゴールデンウィーク前には石はある物の抗生物質の点滴のお陰で炎症値も下がり、骨折もくつき稼働制限も無い為退院が決り長かった入院生活ともお別れの日が来ました。

家族が迎えに来てくれ久しぶりに会う事が出来ました。嬉しくてたまりませんでした、家族の大切さを再確認です。

自宅に帰り次の日、朝車いすに乗ると血圧のコントロールが出来ず体が上手く動かない、子供達と散歩に行こうと思っていたのに座っていることすらきつい、「久しぶりに動いたし車イスも長く乗っているせいかな」そんな思いで早めにベッドへ。

体にいつもと違う異変が起こり始める、寝ていても血圧が下がり耳鳴り、視野狭窄、息苦しさが出るようになる、水分を取りたくて体を起こすともっと血圧が下がり落ちそうになる。

腎盂腎炎が悪化したのかとも思ったが熱は出ていない、呼吸困難になり苦しくて仕方がないので泌尿器科の掛りつけに電話をする、今迄の経過と症状話すとやはり腎盂腎炎、しかも血圧がコントロールできなくなる状態はかなり危険な状態、いつも行っている所はクリニックなので設備がないのですぐに救急車を呼んで君津中央病院に行ってください。

救急隊に事情を話しストレッチャーに乗せられて搬送開始、部屋から出てエレベーターに乗った所で意識がなくなる。君津中央病院に到着すると整形の主治医が来てくれた、「すぐにこのまま泌尿器科に行きますよ、向こうには話してあるので大丈夫です。」

CTを撮り原因が判明した。尿管にある石が退院して体を動かした事により石が動き完全に尿管をふさいでいる、左の腎臓から出来た尿は行き場を無くし腎臓へ、すぐに尿管にステントをいれてカテーテルを入れて腎臓からたまった尿を排出させる、この時左の腎臓には尿がたまって膿がたまり、膿の量は500ccになったいたそうです。

左の腎臓パンパンだったんですね、泌尿器科の主治医から「あと少し遅かったら命の危険がありました、ギリギリの所でした。」と言われました。

腎臓から膿を抜き抗生物質の点滴してあとは炎症が収まって行くのだが、あまりにも腎臓にダメージを受

けた為強い嘔吐に襲われ、それは3日間ほど続きました。ご飯も食べれない、水も飲めない状態、今思い出しても超つらかった。吐き気は胃薬を点滴してもらうようになり徐々に改善、だが血圧のコントロールはいまだ出来ず出来ずベッドを起こしているとすぐに落ちそうになる。

ずっと座ってられないので食事一気に食べる事が出来ない、食べる間に血液が集まるせいもあり口の中に入れて頭下げてもぐもぐして、また起きて食べての繰り返し、食事は時間がかかりました。

この状態も日を迫うごとに改善していき食事普通に出来る様になりました。

2週間ほどで体調も戻り退院が決りました、ここで新たな話が、尿管にある石をどうするか？

主治医からいくつかの提案が出ました。

- ① ジンロウ(腎臓に管を入れ背中から管を出して排泄)
- ② 尿管にある石をレーザーで砕いて除去する
- ③ 左の腎臓を取ってしまう

この話から退院までは4日ぐらいあったけどずっとこのことが頭から離れずいろいろ考えてしまう、①は車イスでいる事を考えると無し、③はどう考えても最後の手段だし取った事により血圧のコントロールが難しくなるのではないかなど他にも影響が出るかもしれない、でも1番は内臓とるなんて怖い、と言う気持ち大きい。自分の中で②にしようと考えはまとまった。

今後どのように治療を進めて行くかは退院後2週間後の外来受診の際に真純ちゃんも含めて話し合い決める事になった。

現在は自宅に戻っている、ただ予想外の事態が体に起こっている。それは筋力低下、体力がなくなる、誰にも気が付かれないが体重が15キロも落ちた為トランスファーの際にバランスが取れない、筋力低下と体力なくなった事により車イスがこげない、体を自由に動かす事が困難、今までできていたことが難しくて車へのトランスファーも1人ではできなくなってしまった。

今はトレーニングをして筋力と体力を元に戻す事に専念している。

6月30日に石を取る手術を受ける、全身麻酔だからやっぱり怖いよね。

1週間ほどで問題なければ退院、3週間の外来で腎臓から膀胱に通してる管を抜いたら落ち着く、早く体力つけて職場復帰しないとな。収入面も考えるとやや気持ちは焦るが、焦れは禁物。しっかり治していこう、こんな感じで2回に分けてお送りしました最近僕に起こった戦後最大の危機をかいつまんでお話でした。

退院したら子供達と家族で何しようかな、次回からは通常通り僕の自己満足ほっこりした感じでお送りします。

# 『脊損の私がお母さんになった話2』

みなさんこんにちは！

毎日うだるような暑さですね。昔は稲毛の浜で漫画を読みながら日焼けをするのが大好きだった私ですが、(スロープがついていたりバリアフリーな人口海岸です)今年の夏は10分も外にはいられません…。この会報がみなさんに届く頃には少しは涼しくなっているといいなあ。

実は、5月の末頃に息子りんたろうが急性肺炎で入院してしまい、今回はそのときのことを書こうと思います。

急に高熱を出して、あっという間に呼吸が荒くなって即入院することに。待合室でずっと待っていたのですが、やっと呼び出されて会えたときには、麻酔で眠らされ人工呼吸器をつけていました。コロナの検査は陰性で、お医者さんいわくハッキリとした原因は不明で相性の悪い風邪をこじらせてしまったのでは、ということでした。結局数日経っても自発呼吸は難しく、症状は改善されないまま…私の希望もあり、最悪の場合に備えてエクモがある都内の病院に転院させてもらうことになりました。救急車に乗る前に数日ぶりにりんたろうに会うことができたんですが、麻酔で意識もないし、いろんな薬を投与されて全身むくみが出ていて顔も別人。救急車に乗って移動することも酸素飽和度が下がりリスクになると聞いて、泣きながら私も転院先に車で向かいました。ここまでの数日間は人生で一番しんどかったです。

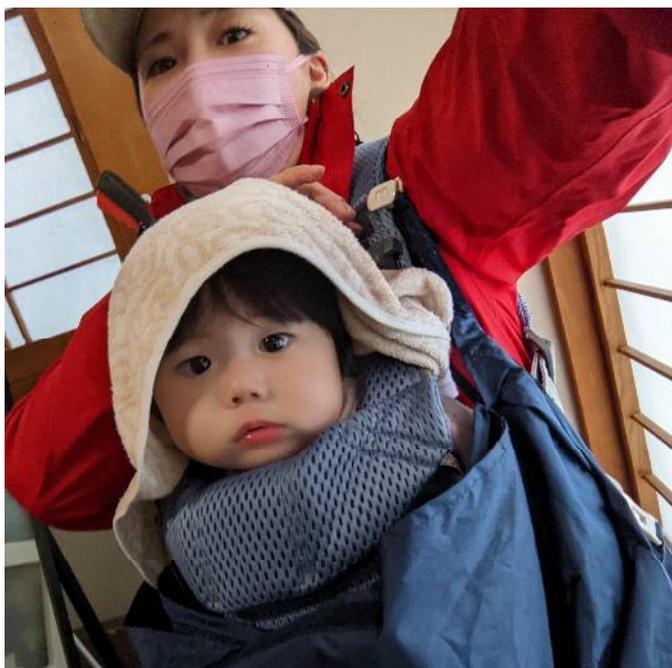
でも、この後のりんたろうの回復はめざましく、毎日少しずつチューブが取れていき、麻酔もいらなくなって、久しぶりに笑顔も見れるようになり、入院から半月後には退院出来ることになりました。本当に丁寧に面倒をみてくださった医療従事者の方たちに改めて感謝ですし、入院している家族に面会できないこの辛い状況が早く終わってほしいと心から思った出来事でした。

本来、小児病棟は付き添い入院も可能だったそうですが、私が車椅子使用者ということもあり一緒に入院することができませんでした。久しぶりに「私が健康者だったらな…」と情けない気持ちになってしまいました。

そして、今はもうすっかり元気になってくれたりんたろうですが、9月にはお兄ちゃんになります(笑)正直不安なことだらけですが、「案ずるより産むが易し」という言葉のとおり余計なことは考えず、とにかく母子共に健康に出産してまたみなさんに良い報告ができるように頑張ります！



入院中本当によく頑張りました！



雨の日の保育園の送迎スタイル



昭和感がすごい1歳の記念写真(笑)



イタズラしかしらないので目が離せません



チャイルドシートは、エアバッグをOFFにして助手席に設置してます

2022.8月  
千葉県支部 尾崎ひかる

## 訪問看護師からの報告

### ～病気や障がいのある子どものきょうだいとの関わり～

ルピナス訪問看護ステーション 看護管理者 重永あずさ

会員の皆様いかがお過ごしでしょうか？気象観測史上、最も早い梅雨明けとなり連日の猛暑が続いております。

私は、日ごろ訪問看護師として千葉県房総地域を駆け回っています。房総の四季折々の風土を感じながら、病気や障がいによって医療行為が必要な方々のご自宅や施設に伺っております。一般財団法人全国訪問看護事業協会によると、訪問看護の対象は「病気や障害をもった人」と記されていますが、実際には患者さんだけではなく患者さんの大切な人やことにまで目を向けるハイパフォーマンスな職業ではないかと感想をもちます。さらに、訪問看護でイメージされがちなものは「介護」「高齢者」ではないでしょうか？2000年介護保険法の制定によって訪問看護の対象者が拡充され、微増ではありますが20年前と比較して訪問看護を利用する方は増えています。なかでも、小児期（0～18歳くらいまで）に該当する層が徐々に増えていることが特徴的です。

このような背景から、私は時折ある視線を感じるがあります。それは、病気や障がいのある子ども（以下略、患児）のきょうだいの視線です。患児に行われている医療行為やケアの様子を看護師の背後で、不安そうに見守っている様子に気づくことがあります。このような時、「こんにちは。もう大丈夫だよ」ときょうだいに声をかけると「あのね…」と日常の様子や自身のことを得意げに話してくれ、不安そうな表情はしだいに笑顔に変わっていきます。このような場面を経験すると継続した介入が必要である患児に看護をすることはもちろんのこと、そのきょうだいと関わることも患児の生活を支える上で不可欠なのではないかと気づくことがあります。

こうした経緯から、去る6月25日（土）、富津イオンモールで病気や障がいのある子どものきょうだいたちを対象とした体験型のイベントを行いました。これは一般財団法人齋藤茂昭記念財団から資金助成を受け、さらに地元富津市・富津市教育委員会からも全面的にサポートを受けることができ開催することができました。第1回目のイベントでは鴨川出身の気象予報士キャスターの桜沢信司さんをお招きし、子どもたちに地元の天気や災害について講義をしてもらいました。参加した子どもたちは、最初は緊張した様子でしたが、同じグループの仲間たちと雲を作ったり、気圧を感じる体験するなどして徐々に盛り上がりました。さらにイベントの終盤は、子どもたち一人一人が100年後の天気を考え、天気キャスターさながらに参加者、観覧者の前でオリジナルの原稿を作り、天気予報を上演してくれました。そして、子どもたち全員、桜沢さんからお天気キャスターとしての認定を受けることができました。

コロナやウクライナ問題など生活に不安なことが増え、より一層子どもたちの環境も大きく変わろうとしています。近頃見聞きするSDGs（2030年までに持続可能な開発目標）では、全ての子どもたちに「安心」「安全」な居場所づくりを課題として挙げています。看護師である私はこうした社会課題に対し、医療的な視点を持ち合わせながら、どのようなことができるのか考え、実践と検証をしていきたいと考えます。参加してくれた子どもたちとの出会いに心より感謝します。

重永あずさ 1984年生まれ 看護師  
2007年看護師取得以降、都内大学病院で勤務  
2019年（千葉県富津市）訪問看護ステーション所長  
2022年亀田医療大学大学院



# 東京ライオンズクラブ! What's 交流会!

## 館山市こども虹の郷プロジェクト

### 第2弾

このプロジェクトに参加している、東京ダイバーシティライオンズクラブのメンバーの皆さんとともに、千葉県支部も携わらせていただいております。

今回は、3月発行の脊損ちば140号に続く第2弾となります。

7月の終わり頃に視察に行ってきたので、その時の様子をご紹介します。

前回の記事でもご紹介しましたが、2,000坪という広大な土地に、古民家・蔵・畑や、テニスコート・池・桜の木、等があります。

当然畑もかなりの面積があるのですが、猛暑の中、草刈り作業に汗を流していました。

そんな手入れをしている畑には、枝豆やトマトといった野菜から、なんとメロンまで育てているそうです! そんな作物の写真を撮り忘れてしまいましたが、次回はもっとたくさん写真を撮って掲載していきますね。

これからもちょくちょく視察?遊び?に行かせてもらい、皆さんに経過を報告していきますので、完成までの過程も一緒に楽しんでいきましょう。





# イベント参加レポート」



## 「あしたの天気はなんだろう？」

6月25日土曜日 富津市のイオンモール富津特設会場開催された「あしたの天気はなんだろう？」に千葉県支部ブース出展いたしました。

イベントは気象予報士の桜沢信司さんがゲストで小学生に天気を分かり易く、実験を交えながらのお話でした。

もちろんうちの三人娘も参加させて頂きました。

大人が聞いていても「なるほどなあ」という感じで高気圧、低気圧、台風の仕組み特徴など子供はもちろん自分も興味津々でした。

最後は子供達がお天気キャスターになりお天気を伝えていました。

参加した子供達はみんな興味津々で目がキラキラしていました。

千葉県支部のブースには垂れ幕の写真を見て「この写真ホームページで見ました」なんて嬉しいお声も頂きながら和やかな時間でした。

ブース出展は吸引機の会社、呼吸器の会社、生前確認もできる見守りのセンサー通信機器などどれもとても興味深い物でした。

驚いたのはどの製品もコンパクトな事、本当に従来の物と比べると小さくて軽い持ち運びの負担も軽減されているなどという印象です。

そしてブースには SPAID の今泉代表も参加されていてお隣同士でした。

土地柄車が切っても切り離せないという事もあり興味を持っていたお客様も多かったです。

今回は第1回と言う事もあり2回、3回と続けて行きたいと言うお話をお聞きしたので今から次回もとても楽しみです。



2022年より新しい地産品プロジェクトチーム 第1弾イベント  
**あしたの天気はなんだろう？**  
～空が教えてくれるこれからのこと～

【日時】2022年6月25日(土) 13:00～17:00  
【対象】晴がいや病気になる子どもをきょうだい(小学生) 定員20名(先着順)に申し込み、申込を待たしていただきます。お早めにご予約ください。  
【場所】イオンモール富津 特設会場 (千葉県富津市青木1-5-1)  
【参加費】無料

障がいや病気のある子どものきょうだい児が気軽に参加できるイベント第1弾！

今回は、TBS系列の番組等で活躍される千葉県 鴨川市出身、気象予報士の桜沢信司氏をスペシャルゲストにお招きし、天気の不思議や災害から身を守る方法について考えます！

申込は こちら  
ゲスト 桜沢 信司 氏  
CBCテレビ 気象予報士

QRコード、または参加フォームからお申し込みください。  
<https://forms.gle/1LZXb4lRkixep9v7>

イベントに関する問い合わせ先  
sdp\_sun2022@gmail.com

【協賛】  
一般財団法人 産康啓明記念財団  
【後援】  
富津市、富津市教育委員会

# バーベキュー昼食会のご案内

今年はなんと、4年ぶりにBBQ 昼食会が復活いたします！

2019年の台風15号の被害を受けその年の開催を見送り、翌年から新型コロナウイルスの影響を受け、今年まで開催することができませんでした...

会話の際はマスクを着用していただくなど、今までとは少し違うかたちをとりながらも、皆様との親睦を深めながら思いっきり楽しいひと時を過ごしていただければと思います！

ご家族、ご友人などをお誘いの上ご参加ください。

・開催日：令和4年9月25日(日)

受付時間 11:00～入口にて 食事開始 12:00～14:00 予定  
※昼食後は園内でお過ごしいただけます。雨天決行(会場屋根あり)

・会場：マザー牧場 ジングスカンガーデンズ

住所：千葉県富津市田倉 940-3  
TEL：0439-37-3211

・参加費：**会員**価格

**非会員**価格

大人(中学生以上)	¥2,600	大人(中学生以上)	¥2,900
小人(小4～小6)	¥1,300	小人(小4～小6)	¥1,450
小学3年生以下	無料	小学3年生以下	無料

※駐車場代・入場料・昼食代・ソフトクリーム代込み(会員・非会員とも)

・駐車場：まきば駐車場(下側)をご利用ください。

※駐車場入口にて、「脊損連合会千葉県支部」と言わないと有料になるので注意！

・申込み先：TEL 080-1205-5951

メール oobakasantaro3@gmail.com 担当者：佐藤

・申込みメ切：令和4年9月18日(日) 期限厳守！





どなたでも  
ご参加頂けます。

和太鼓 立降選

のどくに処おいで



※バスの展示  
13:00~16:00



ちばシティバス  
Chiba City Bus

2022年10月9日(日)

11:00~17:00

千葉ポートタワー前広場  
千葉県千葉市中央区中央港1

主催:全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部

【新型コロナウイルス感染拡大予防対策】  
受付にて来場者名簿への氏名・連絡先の記入  
検温・マスク着用・手指消毒をお願い致します。



【お問い合わせ】  
全国脊髄損傷連合会 千葉県支部  
TEL:070-2024-6504



ホームページ: <https://www.normanet.ne.jp/~ww101938/>

Facebook: <https://www.facebook.com/sekisonchibakensibu>

YouTube: 全国脊髄損傷者連合会千葉県支部 ← 検索

全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部

# ピアサポートイベント

「ピアサポート」ってなんだろう？  
「ピア」は英語の peer で、仲間、対等、同輩を意味します。  
「サポート」は英語の support で援助を意味し、  
「仲間同士の支え合い」を表します。

参加無料

※雨天中止



誰でも  
本人・家族の方の悩み  
不安を誰かと話したい。  
こんな時ありませんか？

そんなときは！  
ピアサポートがある  
話してみよう  
聞いてみよう



【どなたでもご利用ください】

車への乗り移り・排泄管理・仕事・車の運転等、私達の実情を「見て」・「聞いて」  
情報収集の場として利用して下さい。その情報を現場で活かして下さい。

※ピアサポーターは医師やカウンセラー等ではありません。  
医学的・専門的な相談やカウンセリングは行いません。  
私達の経験をお話します。

- ・色んなキッチンカーが出るよ
- ・福祉車両展示
- ・和太鼓、ダンス、エイサーのパフォーマンス
- ・車イスの体験試乗
- ・車イスに乗って路線バスに体験試乗



2022年10月23日(日)

11:00～17:00



千葉ポートタワー前広場

千葉県千葉市中央区中央港1

主催:全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部

【お問い合わせ】

全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部

TEL:070-2024-6504

ホームページ:<https://www.normanet.ne.jp/~ww101938/>

Facebook: <https://www.facebook.com/sekisonchibakensibu>

YouTube:全国脊髄損傷者連合会千葉県支部 ← 検索



## 【事務局からのお知らせ】

千葉県支部会員様特典が出来ました。

手動装置改造メーカーの有限会社フジオート様との提携により千葉県支部会員限定で手動装置取り付けの際「工賃無料サービス」を受けられる様になりました。いくつかルールがありますのでご参照ください。是非ご活用ください。

### 【サービスを利用する場合の条件】

1. 千葉県支部の正規会員である事
2. 依頼の場合は必ず千葉県支部事務局に連絡する事  
(事務局からフジオートに連絡、フジオートより会員様に連絡が来ます)
3. 原則として会員様本人の車輛が対象とします。

### 【サービス適応外】

1. 千葉県支部事務局に連絡せず直接フジオートに連絡した場合
2. 会員様からの第三者への紹介
3. 会員様本人以外の車輛

※ご不明な場合は事務局露崎 (090-1846-1058) までご連絡ください。



# 楽しく自由に移動したい あなたの車を作ります FUJICON



## フジオートについて

### 「自操式運転補助装置」のあり方

フジオートの願いは、自動車を運転したいと思うすべての方に、乗りたい車を運転してもらうこと。そのために必要な装置をお客さまに合わせて一つひとつ開発・製作することで、安全・快適な運転はもちろん、カーライフそのものもより豊かになってほしいと考えております。

## 取扱製品



手動運転装置 FC-B



室内クレーン



トランスフォーボード

その他、多数の製品のご用意がございます。

お気軽にご相談下さい。

自操式運転補助装置研究所  
有限会社フジオート **FUJICON**

〒184-0003  
東京都小金井市緑町4-6-6  
TEL 042-384-6090  
WEB <https://www.fujicon.co.jp>



千葉県最寄り代理店

有限会社アストロ

〒133-0052  
東京都江戸川区東小岩3-21-5 フォークス小岩1F  
TEL 03-3650-6887  
WEB <http://www.astro-corp.co.jp>



## 【会 員 募 集】

千葉県支部は会員を募集しております。

どんな方でも会員になれます。私達と一緒に活動してみませんか？

入会申込用紙ページを切って頂き千葉県支部事務局

〒261-0001 千葉県千葉市美浜区幸町1-1-1-921 千葉県支部事務局

露崎宛にお手数ですがお送りください。事務局に到着後ご連絡いたします。

◆入会金：無料

◆年会費：¥6,000

◆主な活動

- ・支部総会(4月)
- ・ランチ会(笑い飯7月)
- ・車イスで遊ぼう(5月・10月)
- ・ピアサポート活動(通年)
- ・公開講演会(8月～9月)
- ・BBQ(9月～10月)
- ・忘年会(12月)
- ・みんなの音楽会(12月)
- ・年4回の会報発送

## 【YouTube 全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部チャンネル】

千葉県支部ではYouTubeチャンネルを開設しました。

イベントの様子、役員会オフショットなどアップしていきますので是非ご覧ください。

「全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部」で検索



全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部

支部長 露崎 耕平

TEL : 070-2024-6504

(様式第3号)

公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会  
入会申込書

代表理事殿

申込日	令和 年 月 日	会員種別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 賛助 <input type="checkbox"/> 支援
フリガナ		生年月日	年 月 日
氏名		性別	男・女 (才)
		受傷年月	年 月
住所	〒		
	TEL. ( ) -		
	FAX. ( ) -		
	E-Mail:		
以下は任意で記入(いずれかをチェック)してください。			
傷病名	<input type="checkbox"/> 頸損 <input type="checkbox"/> 胸損 <input type="checkbox"/> 腰損 <input type="checkbox"/> 脊髄疾病 <input type="checkbox"/> ポリオ <input type="checkbox"/> 小児マヒ <input type="checkbox"/> 筋ジス <input type="checkbox"/> その他( ) ・身障手帳等級( 級)		
傷病原因	<input type="checkbox"/> 疾病 <input type="checkbox"/> 労災事故 <input type="checkbox"/> 交通事故 <input type="checkbox"/> その他( )		
受給年金	<input type="checkbox"/> 労災傷病 <input type="checkbox"/> 労災障害 <input type="checkbox"/> 障害厚生 <input type="checkbox"/> 障害基礎 <input type="checkbox"/> 障害共済 <input type="checkbox"/> 無年金		
就労状況	<input type="checkbox"/> 勤務している <input type="checkbox"/> 勤務していない		
自動車免許	<input type="checkbox"/> 持っている <input type="checkbox"/> 持っていない		
脊髄損傷でない方や健常者の方もどなたでもご入会大歓迎です。※年会費 ¥6,000 記入後はこちらまでご郵送下さい。 事務局 〒261-0001 千葉県千葉市美浜区幸町1-1-1-921 全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部 露崎宛			



【申込者(会員番号 \_\_\_\_\_)の入会を許可致します。  
 \_\_\_\_\_ 支部 支部長 \_\_\_\_\_ 印】

※大変申し訳ございませんが、支部ホームページ内の入会申込ページを現在調整中の為、ホームページからの申し込みができなくなっております。



**全国脊髄損傷連合会 千葉県支部**

- TEL:070-2024-6504
- Email: [ciao0721kt@gmail.com](mailto:ciao0721kt@gmail.com)
- ホムンダ: <https://www.normanet.ne.jp/~ww101938/>
- Facebook: <https://www.facebook.com/sekisonchibakensibu>
- YouTube: 全国脊髄損傷者連合会千葉県支部 ← 検索





# ピアサポート

## 全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部

「ピアサポート」ってなんだろう？  
「ピア」は英語の peer で、仲間、対等、同輩を意味します。  
「サポート」は英語の support で援助を意味し、  
「仲間同士の支え合い」を表します。

自宅・病院等に訪問致します。  
Zoom・電話でもOKです。  
お気軽にお問い合わせください。

誰でも  
本人・家族の方の悩み  
不安を誰かと話したい。  
こんな時ありませんか？

そんなときは！  
ピアサポートがある  
話してみよう  
聞いてみよう



### 【どなたでもご利用ください】

車への乗り移り・排泄管理・仕事・車の運転等、私達の実情を「見て」・「聞いて」  
情報収集の場として利用して下さい。その情報を現場で活かして下さい。

※ピアサポーターは医師やカウンセラー等ではありません。  
医学的・専門的な相談やカウンセリングは行いません。  
私達の経験をお話します。



ホール千葉で「おもてなし」



### 【お問い合わせ】

全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部  
090-1846-1058



ホームページ:<https://www.normanet.ne.jp/~ww101938/>

Facebook: <https://www.facebook.com/sekisonchibakensibu>

YouTube: 全国脊髄損傷者連合会千葉県支部 ← 検索

# すべての人に移動の自由を。

私たちは長年、移動が困難な方々と向き合ってきました。  
すべての人がバリアなく移動できるための商品・サービスを提供し続け、  
ひとりひとりの「移動の自由」の実現に、日々取り組んでいます。



## ●手動運転装置 「APドライブ」

足の不自由な方が、手でアクセル&ブレーキの操作ができる装置です。  
手元のレバーに、ウインカーやホーンなどのスイッチを集約できます。

## ●車いす収納装置 「オートボックス」

車いすをルーフボックスへ楽に収納でき、車内を広く使えます。積み降ろしの際に服や車内を汚す心配がありません。



WELFARE VEHICLE BRAND



## ●車いす収納装置 「ビー・クレーン」

後部座席への車いすの積み降ろしをサポートするリフトです。  
多関節アームで、スムーズな広範囲移動  
&コンパクトに収納できます。



福祉車両総合メーカー

株式会社 **ミクニライフ&オート**

〒349-1145 埼玉県加須市間口 456-1

TEL : 0480-72-7221

<https://www.mikuni-la.co.jp/>



編集人 千葉市美浜区幸町 1-1-1 921  
全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部

発行人 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17-102  
障害者定期刊行物協会

頒価 200 円